

オートリリースフック取扱説明書

安全にご使用頂く為に必ずお読みください。

TAIYO
TAIYO SEIKI IRON WORKS CO., LTD.

この度は、大洋製器工業オートリリースフックをお買い上げいただきありがとうございます。本製品を安全、適切にご使用して頂くために、下記注意事項をご使用前に必ずお読み下さい。この取扱説明書はいつでも見られるよう大切にお手元に保管して下さい。

<基本的な使い方>

<図1>



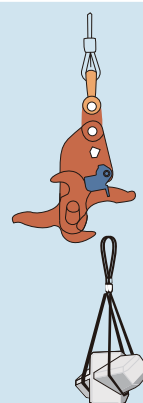
<図1>フックを図1の状態にセットし、ワイヤロープを掛ける。

<図2>



<図2>クレーンを巻上げ吊り上げる。(フックが下へ移動しストッパーでロックされる)

<図3>



<図3>所定の位置に着地させるとフックは自動的に回転し、ワイヤロープが外れる。

<使用上の注意点>

1. 最小吊り上げ荷重以上を吊りあげて下さい。最小吊り上げ荷重以下では、図1から図2の状態に移行しません。
2. 地切りは一度で決めて下さい。一度フックに荷重がかかると、図1から図2の状態に移行するため、着地して荷重が抜けると図3の状態になりワイヤロープは外れます。その場合は、最初からやり直して下さい。
3. のびるロープは使用しないでください。地切りの時に意図しない伸び縮みが起こり、荷重のゆらぎが発生すると図1の状態から図3の状態まで移行するため、ワイヤロープが外れます。
4. 水中に入れる場合は、着水時の水の抵抗で、瞬間的に無負荷状態となりリリースされる場合があります。その場合は、着水時の降下速度を遅くして下さい。
5. ワイヤロープ回収の必要がある時は、回収用のロープを横のアイプレートにシャックル等で取り付けてください。

<点検・使用限度>

- ・回転とガタの状況、フックの摩耗、内部への異物の混入をチェックして下さい。
- ・定期的にグリース給油して下さい。
- ・フックの摩耗が元の寸法の5%以上のものは使用しないでください。

<故障かな?と思う前に>

- ・図1の状態から図2の状態に移行しない。
 - ➡ 最小吊り上げ荷重がかかっていますか。
- ・ワイヤロープをリリースしない。
 - ➡ 一度、荷重を抜いていますか。内部に泥や小石などはさまっていませんか。

製造元

① 大洋製器工業株式会社

〒550-0023 大阪府大阪市西区千代崎1-11-1

TEL. 06-6581-0343

代理店